

2017年11月4日(土)9:00～名細市民センター「第19回・男のゆうゆう塾」

第11回「近郊の戦争痕跡」造兵廠川越製造所・熊谷市街地・吉見百穴 会員 戸田邦彦さん
出席者(16名) 戸田、青山、斉藤、遠藤、吉田、辻、御菩薩木、栗栖、竹内
佐藤、江田、鈴木、新井、加藤(健)、宮崎、神谷、

上福岡歴史民俗資料館にて橋本鶴人館長から詳しい説明を受けた。造兵廠川越製造所(ふじみ野市役所付近)は、陸軍の弾薬製造工場です。浅野カーリット・民間軍需工場(川越市萱沼)は、地雷や手りゅう弾の工場です。熊谷市街地は、終戦の1日前の、1945年8月14日23時頃、B29爆撃機約90機で空襲されました。



2017年11月4日(土)9:00～名細市民センター「第19回・男のゆうゆう塾」

熊谷市はB29爆撃機によって、234人が死亡、約3000人が負傷した。当日はポツダム宣言を受諾した日です。吉見百穴軍需工場は、中島飛行機大宮工場の疎開先の地下工場として、約3000人の朝鮮人労働者によって掘られた。1945年7月一部生産が開始されたが本格的な生産に入る前に終戦となり、関係資料等は全部持ち去られた。

